



公共施設の最適配置に係る
プロジェクト・チームの活動状況について

最終報告

流れ

1

プロジェクト・チーム設置の目的

2

各年度ごとの活動状況

3

本プロジェクトの成果

プロジェクト・チーム設置の目的

平成29年3月に策定の行政改革においては、人口減少・少子高齢化に起因する諸課題の解決を中心に据え、目指すべき未来の実現に向けた取組を通じて新たな仕組みを構築し、より魅力あるまちとなるよう「未来へ向けた成長戦略型」として展開することとしています。

このことから、行政改革における目指すべき未来「Ⅲまちの魅力を高める〔流入を促進するまちづくり〕」の実現に向け、公共施設等総合管理計画に基づく施設マネジメントによる多様なニーズへの対応を図るため、本プロジェクト・チームを設置しました。



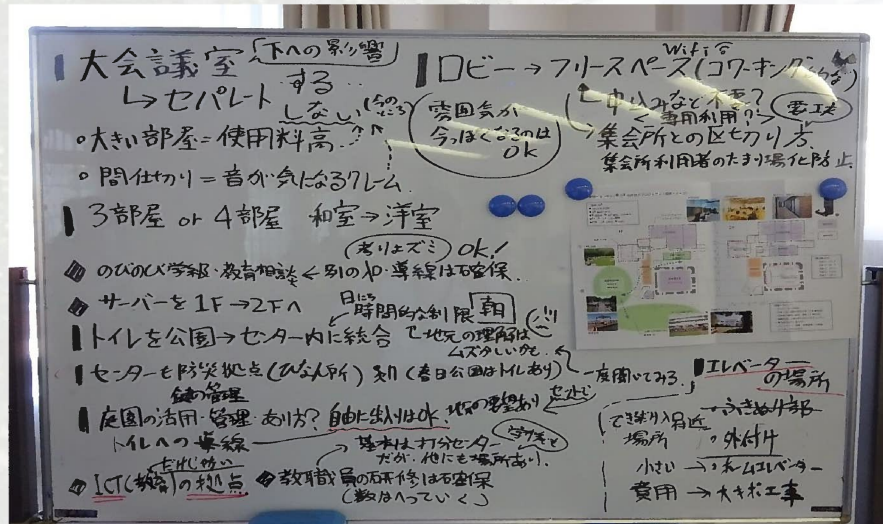
「打出の小道プロジェクト」始動

R2.3月の第1回庁内会議を皮切りに、数回の庁内会議を開催。設備イメージの共有やスケジュール、市民ワークショップの進め方の検討を行いました。また、行政改革の一環として、無人施設管理システムの導入が議題に上がり、提供事業者からの情報をPTメンバーで共有し、各課の意見を集約しました。

地元関係者とは、打出教育文化センターの改修に関する議論を活発に行い、地元との協議を通じて地域のニーズを反映させることを目指しました。



第3回PT会議 (R2.6.4)

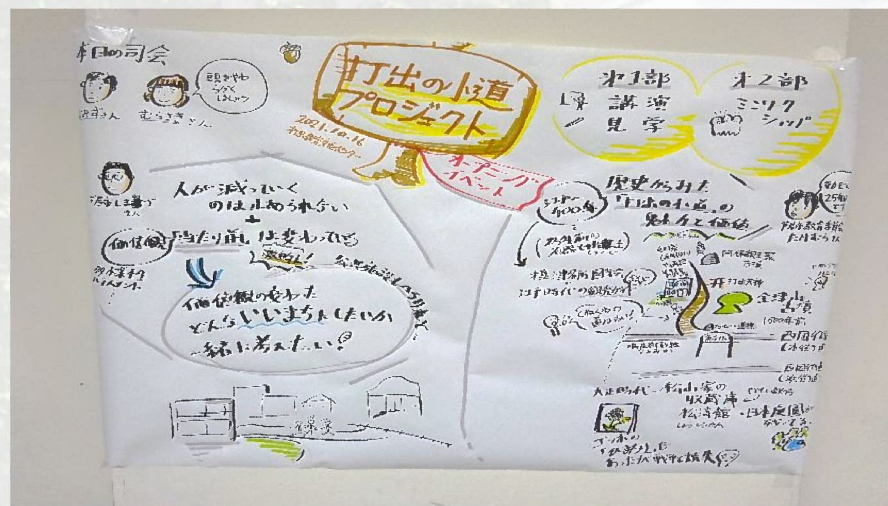


打出公園リニューアル実行委員会との地元打合わせ (R2.7.22)

市民ワークショップの開催

10月には「打出の小道プロジェクトオープニングイベント」と題し、市民対象のワークショップが開催しました。施設の現状・小道界隈の歴史をお伝えし、その後整備イメージを基に、今後どのような施設であってほしいかを聞き取り、主な意見は以下のとおりでした。

施設内装の刷新、多目的スペース設置、
図書館利便性向上、和室・日本庭園の保存と
開放、公園設備の充実化、施設一体化による
回遊性向上と魅力アップ、歴史を感じられる
空間づくり、イベント活用



オープニングイベント (R3.10.16)

市民ワークショップの開催

打出公園と日本庭園のリニューアルについても市民ワークショップを開催し、参加者が意見を出し合いながら整備方針を検討しました。利用方法のアイデアや空間構成について話し合い、ルールやマナーを確認し、看板の計画案についても意見交換を行いました。



第1回
「打出公園のこれからを考える」
(R3.11.13)

第2回
「利活用と空間のイメージを
具体化しよう」(R3.12.18)



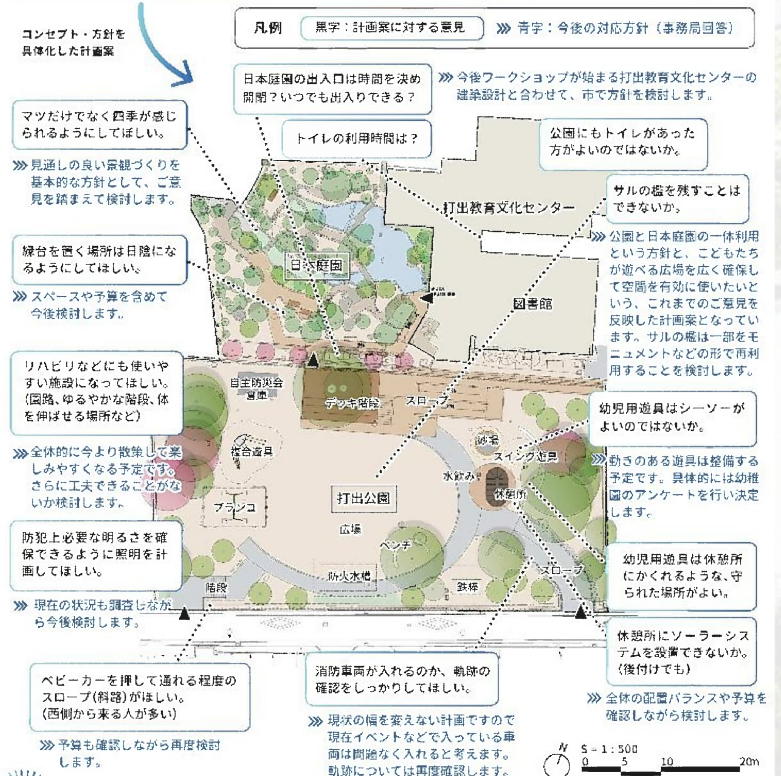
テーマ①

計画案を確認しよう

これまでのワークショップの意見を踏まえた計画案について事務局より説明し、参加者全員での意見交換を行いました。

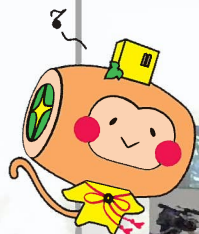
：公園と日本庭園の一体整備コンセプト： **みんなで楽しむ みどりのえん**

- 緑や歴史を大事にする** 歴史あるまちの中で育まれてきた資源を大切に。公園と日本庭園が一体となった緑空間。
- みんなが楽しめる** 子ども、子育て世代も、大人も、お年寄りも。みんなにとって心地よい居場所がある空間。
- 安全・安心（災害にも強い）** 普段から安全で災害時にも強く、みんなが安心。思いやりをもって使う、やさしい空間。



武庫川女子大学との連携

武庫川女子大学との連携が本格的にスタート。学生ならではの発想力を活かしながら、市民向けの「貸室等の利活用ワークショップ」を開催し、市民とともに理想的な施設の利活用へと歩みを進めることができました。また、大学からの提案書を受け、PTメンバーで開館時間等の協議を行いました。



“うちもん”もムコジヨとのコラボで誕生しました！



市民ワークショップ1回目 (R4.5.22)

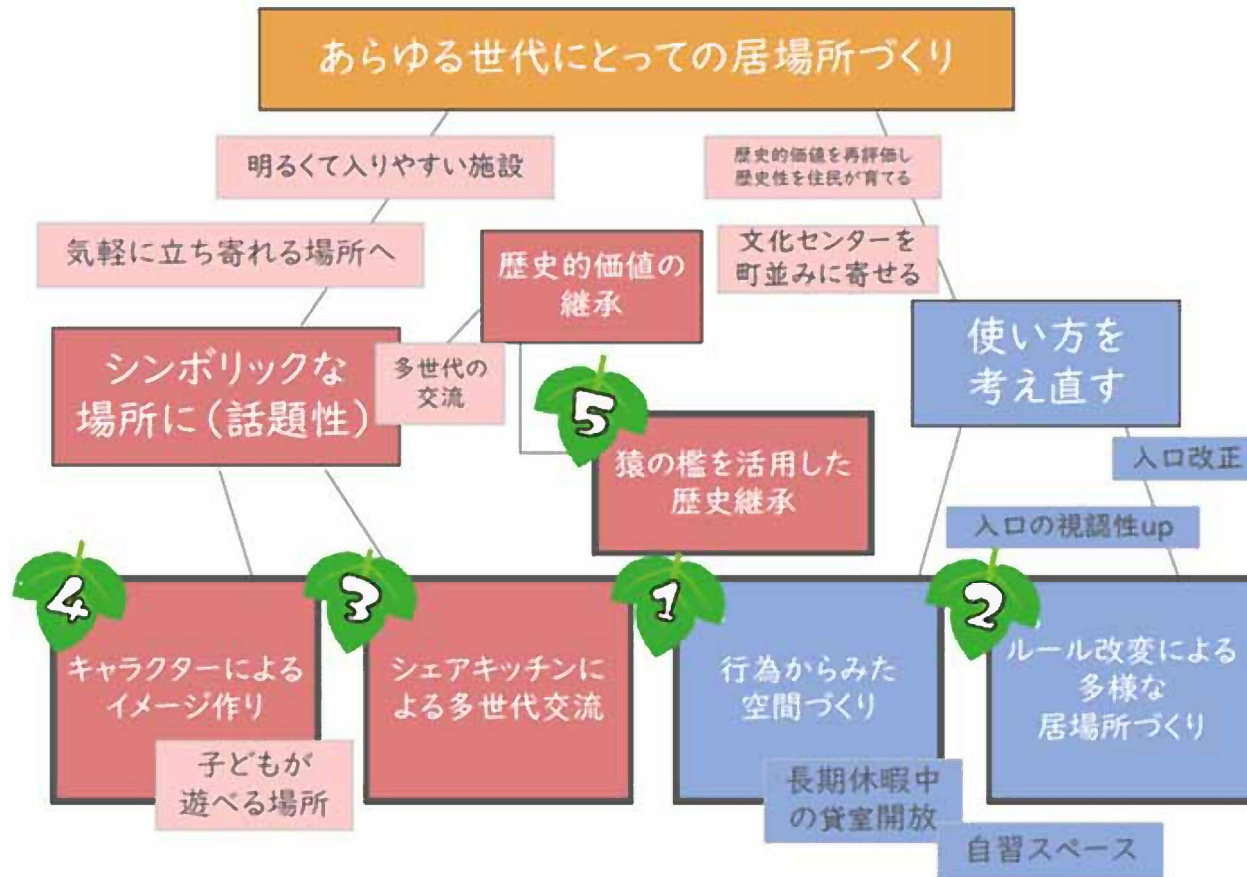


市民ワークショップ2回目 (R4.7.3)



提案書手交式 (R4.8.5)

武庫川女子大学提案書（抜粋）



「うちぶん」の目標像とそれに向けた提案

さらなる利活用に向けたワークショップ

建物の大規模改修工事に並行して、内装工事に関する業務委託（フログハウス）がスタート。具体的な改修案や施設の利活用についての協議をしながら工事を進めました。

また、8月にはシェアキッチンに関するレクチャー事業、3月には地元の子ども会や図書館の子ども司書を中心にブックトラックを作成するワークショップを開催しました。



「みんなでつくるうちぶん シェアキッチンを学ぼう レクチャー
：地域とつながるキッチンの可能性」(R5.8.5)



「みんなでつくるうちぶん ブックトラックをつくらう」(R6.3.3)



R5

うちぶんリニューアルイベント

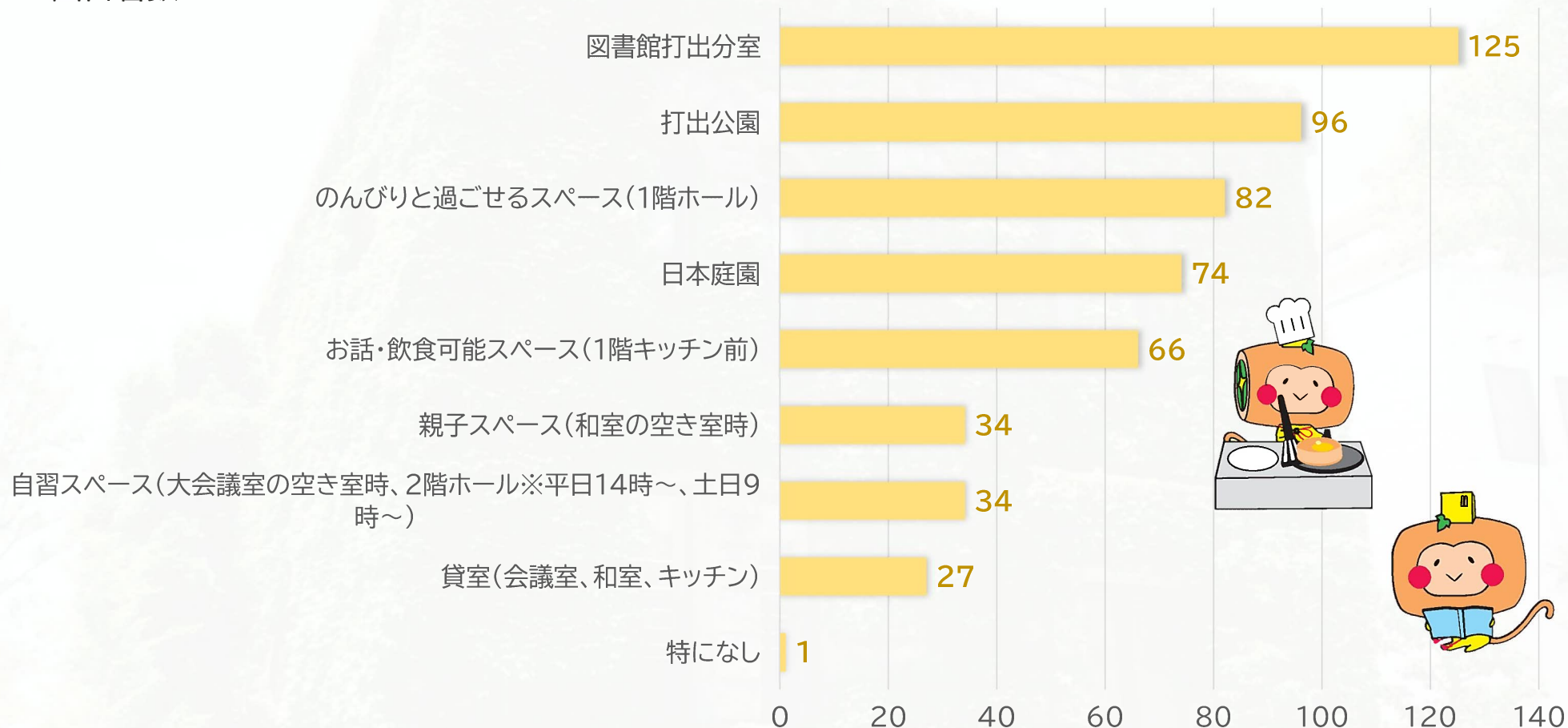
3月31日(日)に、「うちぶんリニューアルオープンイベント」を開催。打出公園でのステージパフォーマンスや手作り作品・軽食販売、読書講演会、武庫女展示など、市民の方向けにリニューアルした「うちぶん」を楽しんでいただきました。



うちぶんリニューアルイベント アンケート

回答者数：175

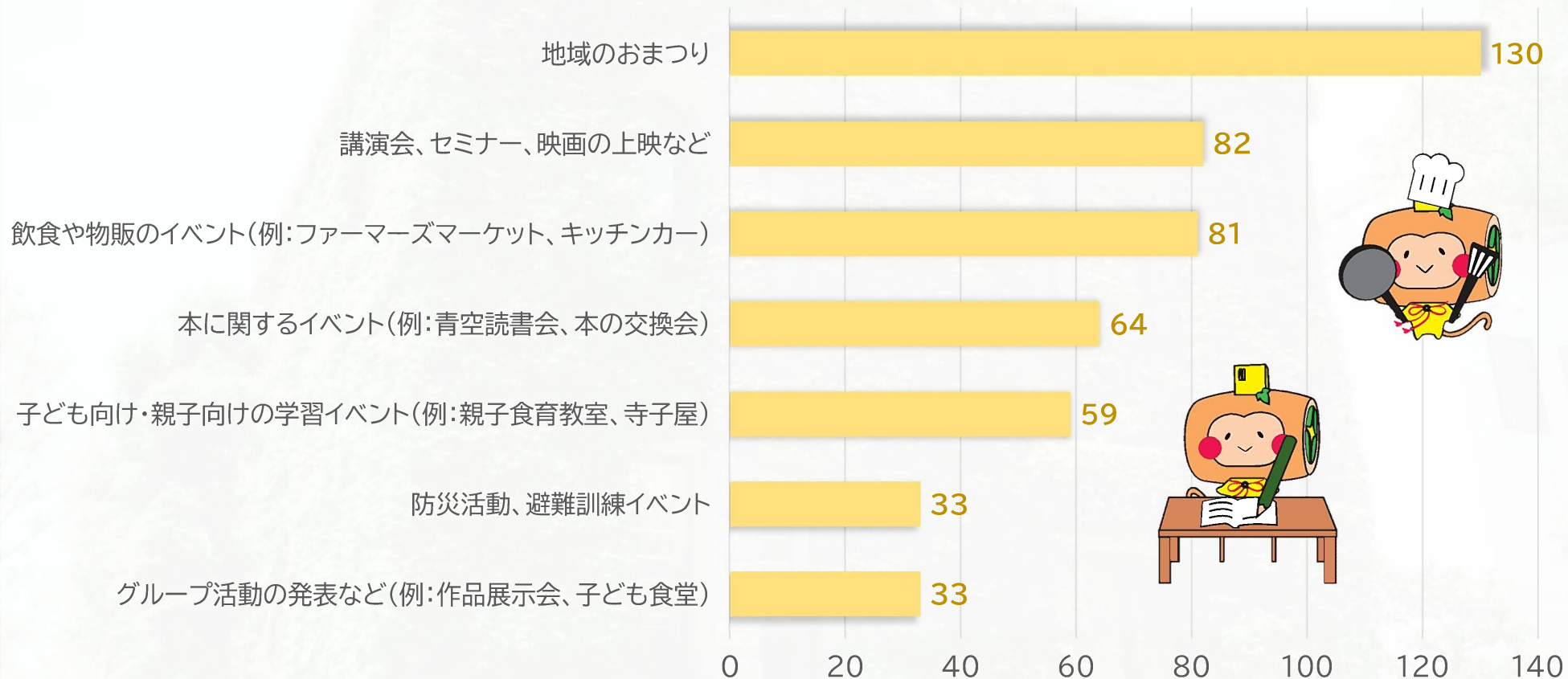
利用したい場所



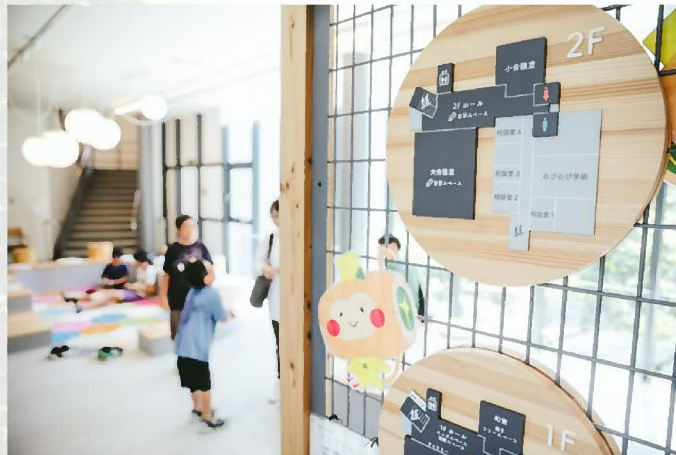
うちぶんリニューアルイベント アンケート

回答者数：175

『うちぶん』でどのようなイベントがあれば来場したいですか？



リニューアル後の様子



ネーミングライツパートナー決定

リニューアルするセンター・公園一体のネーミングライツパートナーを公募したところ、JCRファーマ株式会社様から応募があり、審査の結果、パートナーとなりました。近隣のみなさまにも親しまれているだろうということから、愛称を「うちぶん」とつけていただきました。



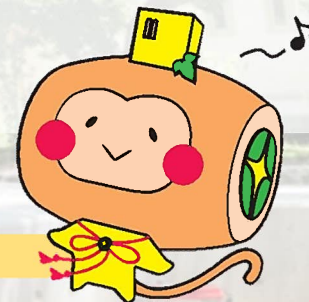
うちぶんを地域の方々に今後も継続的に利活用してもらうため、12月から3月までの6日間、「うちぶんOPEN CAMPUS」を実施（企画運営：あしやNPOセンター）。企画の立て方や、広報についての基礎から応用講座を通し、実際に自らが企画運営し、実施するためのノウハウを学んでいただきました。



本プロジェクトの成果

- ◆近接する公共施設を一体的に活用する機運の醸成（センター、日本庭園、公園）
- ◆大学との連携や市民ワークショップにより、幅広い世代のニーズを反映
（本の持ち出し、飲食可、自習スペース、貸室の開放、シェアキッチン）
- ◆効率的な貸館施設の運営として、スマートロックを設置
- ◆市民ニーズを受けた開館日・開館時間の見直し
- ◆地域のかたと、改修後の活用イメージを共有
- ◆新しくなったうちぶんで市民活動を実践

通常の施設改修事業では得られなかった成果



「打出の小道プロジェクト」に関わってくださったみなさまへ

ワークショップにご参加いただいた地域のみなさま、学生、事業者など…

それぞれの知識やアイデアが集まり、「うちぶん」は、多くの人に愛される施設に生まれ変わることができました。

プロジェクトにご参加、ご協力いただいたすべてのみなさまに、心から感謝申し上げます。

これからも「うちぶん」を中心に、より魅力あふれるまちとなりますように…

作成：芦屋市 打出の小道プロジェクトチーム 事務局

